

小児科医宮本先生、 ちょっと教えてください!

教科書には載っていない、
小児外来のコツ・保護者への伝え方

目次

- はじめに 宮本雄策
- 企画にあたって 大橋博樹
- プロローグ 8

第1章 外来でよく出会う疾患・症状に強くなろう!

- ① 熱性けいれんにジアゼパム坐薬， どうすべき? 12
- ② こどものてんかん ～基本を学べば怖くない～ 24
- ③ 「食物アレルギーが心配です…」 どう対応する? 36
- ④ これって，アトピー性皮膚炎? ～湿疹をくり返す。適切な対応は?～ 48
- ⑤ 「この子は，喘息ですか?」 ～どう答える? どう診ていく?～ 60
- ⑥ 急性胃腸炎， 保護者への指導はどうする?
～水分摂取のタイミングは? 食事再開はいつから・何を?～ 74
- ⑦ 持続する発熱 ～検査する? どう説明する?～ 80
- ⑧ 「風邪薬を飲んでくれません…」
～内服の工夫は? そもそも対症療法は必要?～ 84
- ⑨ 便秘の外来フォロー
～浣腸しても治らない!? 浣腸を嫌がる!? そんなときは…～ 94
- ⑩ 夜尿症， 治療はどうすべき? ～大人になれば治る?～ 103

第2章 こどものさまざまな問題に答えよう!

① 乳幼児の発達の遅れ ～紹介する? 様子見る?～	108
② 体重が増えにくい ～ミルクを足すべき? 母乳育児を希望していたら?～	120
③ 発達障害を疑うこどもに, どう対応する?	133
④ 予防接種を拒否する保護者. どう説明する?	146
⑤ 園医・校医を頼まれたら	149
⑥ 不登校の子を診るのは苦手です… 対応のコツは?	162
⑦ 育児相談にのろう!	175

特別編

● “家庭医が小児を診る” ということ ～小児科医が診ることとの違い～	181
● エピローグ	190
● あとがき	192
● 索引	194

Column

・エビデンスの先にあるもの	79
・こどもの症候性てんかん	119
・「こどもを叱ってはいけない」は正しい? ～しつけの指導～	145
・「もしかして虐待かも」と思ったら	160
・小児科医と良好な関係を保つコツ	179